

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 オートウェーブ

コード番号 2666 URL <http://www.auto-wave.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 廣岡 大介

問合せ先責任者 (役職名) 取締役法務・IR室長

(氏名) 廣岡 耕平

TEL 043-250-2669

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	4,701	△13.4	△32	—	10	△90.5	3	△98.4
25年3月期第2四半期	5,426	△2.9	82	94.5	114	84.3	207	780.4

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 3百万円 (△98.4%) 25年3月期第2四半期 207百万円 (780.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	0.23	—
25年3月期第2四半期	14.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭	円 銭	
26年3月期第2四半期	9,621		2,398		24.9	165.97		
25年3月期	9,814		2,395		24.4	165.74		

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 2,398百万円 25年3月期 2,395百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,017	△10.3	144	△45.2	206	△36.7	198	△63.5	13.74

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成25年11月8日)公表いたしました「第2四半期業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	14,451,000 株	25年3月期	14,451,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	210 株	25年3月期	210 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	14,450,790 株	25年3月期2Q	14,450,790 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 表示方法の変更 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）におけるわが国経済は、金融政策及び経済対策の効果で、企業収益には改善が見られるものの、個人消費伸長の手応えは感じられず、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当カー用品業界におきましては、前年のエコカー補助金などの政策効果によるカー用品需要増の反動もあり、一般的に厳しい状況で推移いたしました。

そのような中、当社グループでは、新たに将来を見据えた「中期経営計画2013」を策定し、平成24年度経営計画をさらに発展させ、収益性と経営効率の向上を目指して競争力を強化し、お客様への親切の徹底により、リピーターの確保と新たなお客様の獲得による経営基盤の確立に取り組んで参りました。

商品別の売上高につきましては、板金・塗装や洗車事業につきましては前期実績を上回り堅調に推移いたしました。一方、その他の商品につきましては前期実績を達成できず、全体としては前期比13.4%の減収となりました。一方、売上総利益率につきましては、商品構成の変化により33.4%と、前期比2.6ポイント上昇いたしました。

以上の結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は4,701百万円（前期比13.4%減）、営業損失は32百万円（前年同四半期は営業利益82百万円）、経常利益は10百万円（前期比90.5%減）、四半期純利益は3百万円（前期比98.4%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は9,621百万円（前期末9,814百万円）となりました。負債は7,222百万円となり、前連結会計年度末比196百万円（2.7%）の減少、純資産は2,398百万円で、前連結会計年度末比3百万円（0.1%）の増加となりました。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末比0.5ポイント増の24.9%となりました。

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、前連結会計年度末と比較して203百万円増加し、729百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュフローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は、22百万円（前年同四半期は73百万円の収入）となりました。資金の主な増加項目は、減価償却費98百万円、売上債権の減少68百万円であり、資金の主な減少項目は、たな卸資産の増加52百万円、利息の支払額57百万円であります。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果獲得した資金は、203百万円（前年同四半期は4百万円の支出）となりました。資金の主な増加項目は、敷金及び保証金の回収による収入276百万円、長期貸付金の回収による収入10百万円あり、資金の主な減少項目は、預り保証金の返還による支出34百万円、有形固定資産の取得による支出20百万円であります。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は、22百万円（前年同四半期は21百万円の支出）となりました。これは主として、長期借入金の返済による支出21百万円によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、本日（平成25年11月8日）公表いたしました「第2四半期業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

(4) 表示方法の変更

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第2四半期連結累計期間において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めて表示しておりました「未払費用の増減額（△は減少）」は、当第2四半期連結累計期間では金額的重要性が増したため、区分掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書の組み替えを行っております。

この結果、前第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に表示していた△12,543千円は、「未払費用の増減額（△は減少）」10,004千円、「その他」△22,548千円として組み替えております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	525,710	729,249
受取手形及び売掛金	350,435	276,387
商品及び製品	711,776	759,518
その他	540,455	289,932
貸倒引当金	△11,899	△10,639
流動資産合計	2,116,478	2,044,448
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,697,342	4,664,038
減価償却累計額	△1,860,695	△1,900,243
建物（純額）	2,836,646	2,763,795
土地	2,512,186	2,512,186
その他	1,176,207	1,181,724
減価償却累計額	△966,777	△968,393
その他（純額）	209,430	213,331
有形固定資産合計	5,558,263	5,489,312
無形固定資産	40,937	35,379
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,959,439	1,916,440
その他	168,136	164,099
貸倒引当金	△28,695	△28,695
投資その他の資産合計	2,098,880	2,051,844
固定資産合計	7,698,081	7,576,537
繰延資産	139	101
資産合計	9,814,699	9,621,086
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	450,103	438,898
1年内返済予定の長期借入金	52,040	32,040
未払法人税等	45,976	13,002
賞与引当金	5,920	5,520
ポイント引当金	13,308	10,520
建物等除却損失引当金	31,688	—
その他	480,262	417,436
流動負債合計	1,079,298	917,418
固定負債		
長期借入金	4,731,051	4,729,861
長期預り敷金保証金	1,058,312	1,018,967
資産除去債務	382,006	386,245
その他	168,902	170,157
固定負債合計	6,340,273	6,305,231
負債合計	7,419,571	7,222,649

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,451,175	1,451,175
資本剰余金	1,611,819	1,611,819
利益剰余金	△667,711	△664,401
自己株式	△155	△155
株主資本合計	2,395,127	2,398,436
純資産合計	2,395,127	2,398,436
負債純資産合計	9,814,699	9,621,086

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	5,426,697	4,701,939
売上原価	3,741,222	3,141,509
売上総利益	1,685,474	1,560,430
販売費及び一般管理費	1,602,742	1,593,381
営業利益又は営業損失(△)	82,731	△32,951
営業外収益		
受取手数料	59,415	62,320
その他	40,297	37,019
営業外収益合計	99,713	99,339
営業外費用		
支払利息	58,265	55,302
その他	9,891	261
営業外費用合計	68,156	55,563
経常利益	114,288	10,824
特別損失		
固定資産除却損	602	9,262
減損損失	823	1,197
特別損失合計	1,425	10,459
税金等調整前四半期純利益	112,862	364
法人税、住民税及び事業税	9,707	5,940
過年度法人税等戻入額	△3,454	—
法人税等調整額	△101,275	△8,885
法人税等合計	△95,021	△2,944
少数株主損益調整前四半期純利益	207,884	3,309
四半期純利益	207,884	3,309

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	207,884	3,309
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	207,884	3,309
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	207,884	3,309
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	112,862	364
減価償却費	102,529	98,855
減損損失	823	1,197
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,738	△1,260
受取利息及び受取配当金	△2,364	△2,642
支払利息	58,265	55,302
売上債権の増減額(△は増加)	26,878	68,878
たな卸資産の増減額(△は増加)	△93,305	△52,699
仕入債務の増減額(△は減少)	10,304	△11,204
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,020	△400
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△2,981	△2,788
建物等除却損失引当金の増減額(△は減少)	—	△31,688
転貸損失引当金の増減額(△は減少)	△10,200	—
リース資産減損勘定取崩額	△8,395	△2,264
固定資産除売却損益(△は益)	602	20,931
未払費用の増減額(△は減少)	10,004	△39,094
未払消費税等の増減額(△は減少)	△8,195	△10,291
営業保証金の増減額(△は増加)	△32,663	26,638
その他	△22,548	△11,140
小計	138,858	106,694
利息及び配当金の受取額	2,364	2,720
利息の支払額	△58,382	△57,087
法人税等の支払額	△9,649	△29,523
営業活動によるキャッシュ・フロー	73,191	22,803
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△4,230	△20,684
無形固定資産の取得による支出	△2,505	△1,412
固定資産の除却による支出	—	△8,075
敷金及び保証金の差入による支出	△1,501	△11,608
敷金及び保証金の回収による収入	29,529	276,591
預り保証金の返還による支出	△33,592	△34,176
長期貸付金の回収による収入	10,584	10,584
その他	△2,469	△8,017
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,184	203,201
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△21,020	△21,190
リース債務の返済による支出	—	△1,276
財務活動によるキャッシュ・フロー	△21,020	△22,466
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	47,986	203,538
現金及び現金同等物の期首残高	560,068	525,710
現金及び現金同等物の四半期末残高	608,054	729,249

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

従来、当社グループは報告セグメントを「自動車用品販売事業」としておりましたが、第1四半期連結会計期間より、「自動車用品販売等事業」に名称を変更しております。この変更は、既存の店舗施設の有効活用の重要性が増してきたことに伴い、これらを自動車用品販売部門の拠点としてのみならず、その他のテナントへの賃貸も含めた複合施設として位置づけ活用するという事業方針の変更に基づき、不動産部門を含めた店舗ごとの収益性をより詳細にマネジメントし、その実態をより適切に表示するために行ったものであります。

なお、当社グループは店舗ごとを基礎とした「自動車用品販売等事業」の単一セグメントであるため記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

当社グループは店舗ごとを基礎とした「自動車用品販売等事業」の単一セグメントであるため記載を省略しております。